



奉仕を通じて  
平和を

2012-2013年度

# 広島北ロータリークラブ週報

2013年3月7日発行 Vol. 1344

国際ロータリー会長 田中 作次 氏  
国際ロータリーテーマ  
奉仕を通じて 平和を  
Peace Through Service

■会長 水野 勝 ■幹事 山内 盛利  
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530  
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/  
例会場 ホテルグランヴィア広島

■本日の例会	2013年3月7日(木)	第2124回
国歌斉唱		
ロータリーソング	「奉仕の理想」	
四つのテスト唱和	職業奉仕委員会	
来客紹介	ロータリー家族親睦委員会	
会長時間		
幹事報告		
委員会報告等		
ニコニコ箱		
卓話時間	『広島北RC奨学生発表』	奨学育英資金特別委員会担当

## 前回例会報告 2013年2月28日(木) 第2123回

ロータリーソング	「R-O-T-A-R-Y」
来客紹介	ロータリー家族親睦委員会
会長時間	
幹事報告	
委員会報告	
ニコニコ箱	
卓話時間	『年男の弁Part3』 鈴木 孝幸 会員 二井本浩司 会員 深川 泰志 会員

## 会長時間 会長 水野 勝

先週は広島大学小児科の小林先生にポリオの話をしていただきましたが、広島大学が小児ガン拠点病院に選定されるに際し、当クラブが行ったサニーピアキャンプのプロジェクトがその一助になったことを知って、大変よい事業を行ったと改めて思いました。先々週中国にはロータリークラブはまだない、と話しておりましたが、これは間違いで2つできております。しかしこのクラブは他国のパスポートを持った人達だけのクラブで、中国国籍の人が入会できるクラブではありません。

1920年日本に東京RCが誕生しましたが、1923年にはPeking RCができています。しかしこれは消滅し、1998年3450地区の一つとしてBeijing RCが誕生しております。もう一つは上海RCで、1919年に創立されておりますが、解散、設立を繰り返し、2006年2月8日再創立されております。上海RC日本語版ウェブサイトによりますと、会員資格は現在中国大陸以外のパスポート保有者に限られております。毎週火曜日夜間例会が開かれ、18時30分～19時までがカクテルセッション、19時～20時30分までが例会です。紹介による参加のほか、ロータリアンの方のビジター参加が可能でメイクアップを歓迎します、とのこと。日本人会員として山根基宏さんがおられます。上海に行かれた際、メイクアップされてみられたらいかがでしょうか。

本日の年男の弁、鈴木さん、二井本さん、深川さん、楽しみにしております。よろしくお願いたします。  
また、昨年度に引き続き今年度東日本大震災復興支援事業として行った気仙沼への漁具支援ですが、漁具を受け取った方よりお礼状を頂きましたので、披露いたします。

この度は、気仙沼大島漁民グループにロープ、いさだ簞、万丈簞を支援して頂きましてありがとうございました。

3. 11東日本大震災により養殖施設が全滅という大打撃を受け、島民皆が再建出来るかと不安でした。

しかし、全国の皆様からの支援を頂き、少しずつ復も増えてきました。

広島北ロータリークラブ様からの支援物資も大島の漁業の未来を明るくする事になると思います。何よりそのお気持ちが我々の心にやる気を起してくれています。

私は現在42才になりますが震災での経験、また全国からの心ある支援者皆様のお陰で今が有るということを次世代にも伝えて行きたいと思っています。

今回支援頂いた代表としてお礼の言葉とさせて頂きました。本当にありがとうございました。

平成二十五年二月  
気仙沼大島漁民 代表



幹事報告

幹事 山内 盛利

\*3月例会予定表(BOX配布物)

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【自主出宝】

水野会員・増田会員・山内会員・石井会員・島本会員 鈴木会員、二井本会員、深川会員、本日の「年男の弁」楽しみにしています。  
 岩森会員 小林君ようこそ北ローターへ。いやいや小林先生、本日の卓話お願いします。  
 鈴木会員 本日「年男の弁」を述べさせていただきます。よろしくお願ひいたします。  
 深川会員 年男の弁(便)  
 二井本会員 本日は「年男の弁」で卓話をさせていただきます。宜しくお願いします。  
 島本会員・合田会員 岡部さん、露菴福山南蔵王店、岡山店のリニューアルオープンおめでとうございます。  
 岡部会員 ありがとうございます。  
 島本会員 先日は携帯電話を紛失し、FB上で大騒ぎして申し訳ありませんでした。結局、酔っぱらった山下(正)会員が持って帰られておられました。酔っ払いはいけませんねえ〜(笑)  
 久保(豊)会員 本日は忙しく例会に行けないので出宝します。  
 塩本(能)会員・迫会員・久保(豊)会員・迫会員・栗屋会員・神農会員 ☆ 新会員の獲得を企てたのですが、逆にご馳走になって失敗に終わりましたので反省のメンバーで出宝です。

当日計 43,000円(内、web 1,000円) 累計 970,000円  
 ★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

『年男の弁 Part3』

鈴木 孝幸 会員(昭和40年生まれ)



私が、広島北RCに入会させていただき既に5年が経過しました。当時小学4年生だった長男も4月から高校生になります。今まで以上に益して親として経営者として、社会の一員として努力を怠らないようにしないといけないなど

感じています。  
 この5年を振り返ってみますと入会間無しに、私みたいな者を創立40周年記念事業実行委員会の中でお手伝いをさせて頂く機会を作って頂きました推薦者の久保(豊)会員、またそれを了承して頂きました執行部の皆様には大変感謝しております。何故かと申しますと、そこでクラブの歴史を勉強することもできましたし、多くの会員の方々を早く知ることもできました。  
 また、2年目3年目とお役をいただき役不足ではありましたが、充実したクラブライフを過ごさせていただいております。しかし、まだまだ理解できていないことも数多くありますが、これから時間をかけて諸先輩方に近づけるよう努力してまいります。  
 さて、「年男の弁」ということで話をしろということで昨年の暮れより年明けにかけて色々と考えていたのですが、時間の経過とともに頭に思い浮かべていたことをほとんど忘れてしまいました。ひとつだけ覚えているのは、今年からは全てのことに「焦らず」「気張らず」「怠らず」日々の積み重ねをしていこうと年頭に思ったことです。これは、実践してこそ多くのことに実を結んでくると思いますが、私自身の甘えや気の緩みで反省することも多いと思います。

その時には年頭の思いを常に頭に浮かべ、これからの時間を過ごしてまいりたいと思います。  
 先日ですが、上野会員より二宮尊徳翁のミニチュア像と書籍をいただきました。家に持ち帰ると子供たちが大変喜んでいました。私自身も二宮尊徳翁の残した「積小為大」という言葉にいつも啓蒙されております。今後も気を引き締めてコツコツと日々努力を重ねてまいりたいと思います。  
 今後とも会員皆様方からのご指導ご鞭撻を宜しくお願ひいたします。本日は、ありがとうございました。

二井本浩司 会員(昭和40年生まれ)



今年巳年という事でございます。これまで特に巳年について、調べた事はございませんが、せっかくでございますので少し調べてまいりました。  
 巳は十二支の6番目の歳、方位は南南東、時刻は午前

10時頃、季節は初夏、陽気盛んとなり万物が開花するときです。古来巳は蛇にあてられ、中国の「周礼(しゅうらい)」「(儒家が重視する教書)には「亀は智にして蛇は果なり」と、注意深く果断(思い切って事をする)な徳のある動物とされています。又、水神の使いとして農耕に深く関係した神聖な動物でもあります。  
 我が国では、神代の昔、スサノオノミコトが八岐大蛇退治したとき、その尾から現れた剣を草薙の剣と呼び、三種の神器の一つとして熱田新宮に伝えられています。  
 また、蛇は生涯に何度も脱皮成長する事から、先人はそれを一つの知恵と学び、人間もお七夜、七五三、成人式と通過儀式を行い、その都度進歩・成長を祈っています。  
 とあります。この様に、巳年は諸説ありますが、運がよい年周り、これまでの努力が実る、己が成る年といわれます。実の成り様は大小様々でしようが、そういった話を聞くだけでも何かワクワクする気が致します。  
 一方、年頭に水野会長より「今年の年男の生まれ年別の運勢」を聞かせていただきました。  
 確か、40年生まれの巳年(木兄 きのえみ)は、『予定は未定というような事ではいけません、今年は足元を十分に固めて進むように』というような内容であったと思いますが、これを今年のテーマとして、実が成るよう有難く実践して参りたいと思っております。  
 と申しますのも、私共の仕事は主に病院や福祉施設等の食事を提供させていただいております、基本的に365日対応の業務となっております。  
 そして全ての作業が基本的に人の手による手作業ですので、そういった事情から、常にトラブルと背中合わせの状態にあると言っても過言ではありません。  
 当然、本部としてはトラブルを未然に防ぐ事と、それでも何か発生した場合には直ぐに駆けつけられる態勢が求められます。  
 そうはいいながら、四六時中トラブルが発生しているかといえませんがそんな事はありません。  
 実際問題、ほとんどありません。  
 しかし、私が前もって何か予定を組むと起こるんですね。毎回、必ずという事はありませんが確立は高いように感じています。  
 何度か出張先や、旅行先からトンボ帰りした事もあります。  
 段取りが悪いといえはその通りですが。  
 極めつけは会社で好成绩を挙げた年に社員旅行としてハワイを企画しましたが、この時は何か問題が発生してもすぐにトンボ帰りができないわけですから、万全の状態準備しておりましたが、しかしこちら側がどうすることもできない事情で出発当日に計画変更

(キャンセル)が余儀なくされることもありましたが、2001年9月のアメリカ同時多発テロでございました。非常に残念でしたけれども、飛行機が飛びませんでした。そのような訳でいつのまにか予定は未定の状態が当たり前になっておりました。今では、家族旅行なども予定はたてません。というか口にしません。当日の朝旅館が取れたのでこれから出発というような事で、家族にも大変迷惑をかけているような事でございます。しかし、一つの節目でもある年男を機会に、「予定は未定」と決別しまして、計画性のある人生をおくって参りたいと思います。私も、次の年男は還暦でございまして。ここにおられる先輩の方々のようなすばらしい還暦が迎えられるには、これからの12年が重要だと思っています。しかし1年というのは本当に早いものだとして、昨年、実感させていただきました。私は入会させていただいて1年4ヶ月弱になります。ちょうど1年前は入会させていただいてちょっとでこの「年男の弁」を聞かせていただきました。その時に、来年は巳年なのですぐに自分の場番回ってくるんだなと思いましたが、しかし1年もあるのだと裕著に考えておりました。・・・しかし1年というものは早いです。月並みですが光陰矢のごとしを身を持って体験した1年でした。それだけ充実した1年なので早かったとは思いますが。という事は今年1年も、12年もあれよあれよという間に通りすぎてゆく気がいたします。私の歳から、還暦を語るにはまだまだ早いとは思いますが、時間を無駄にせず、少しでも先輩方に近づくために一つ修行の場として、しかし楽しくロータリー活動を続けて行きたいと思っております。至らぬところは多々ありますが、これからも、ご指導ご鞭撻いただけますよう、よろしくお願申し上げまして「年男の弁」とさせていただきます。

**深川 泰志 会員(S40年生まれ)**



我が株式会社フカガワは大正12年、1923年の2月に私の祖父が高田郡甲立より広島に出てきて酒販店を創業いたしました今年でちょうど90周年となります。本日はそのお話をしようと思ったのですが、私が20年以上付き合ってきた、そして

年男と節分を機に新たな自分に生まれ変わろうとして、今月の2月1日より手術、入院した話の方をさせていただこうと思います。私が20年以上付き合ってきた悪しき病気とは痔です。それもいぼ痔です。いぼ痔には1～4までのレベルがありまして、1は特に自覚症状は無いけれども、出血があり、痛みはほとんど無いもので、いぼは引っ込んだままです。2のレベルはいぼが大きくなり排便の時に出血だけでなく肛門の外に出てくるようになります。違和感がありますが排便が終わると飛び出したいぼは自然に肛門の中に戻ります。レベル3になると排便時に肛門の外に出たいぼは戻らなくなり指で押し戻さないと戻らなくなります。私の場合20年以上の付き合いですので便器の淵で戻すコツを身につけました。排便時以外にも重いものを持ちたり、咳をしたりただけで外に出てきたりします。その飛び出したいぼが傷つく強い痛みを伴います。レベル4になると常にいぼが飛び出したままとなり押し込んで戻らなくなり、便が流れ出してしまうこともあるとのこと。私の場合はレベル3で、ひどい時は出血が続き貧血になるほどでした。そこで痛いことは嫌いなのですが、一念発起して手術を決めました。

私の場合は痔核結紮(けっさつ)切除法という手術で、まずはいぼを切除し、出欠のある血管を意図で縛るという手術です。2月1日朝より松川町のK病院という病院に入院したのですが、普通の個人病院かと思っていたらあまりの入院患者の多さに驚きました。6人病室が5室と個室が4室もありました。実際手術の次の日の朝ごはんの時、食堂には入院患者さんは25人もおりました。当日手術する患者さんも私を含めて3人おり痔という病気の底の深さを思い知りました。手術は腰から麻酔を打って数分したら肛門にまったく力が入らなくなり、いよいよ人生初の手術開始です。野球のキャッチャー座りの体制が背中を下にしたような格好で手術台に乗り開始したのですが、こちらからまったく見えないこともありジュツと焼く音とその煙、縫う時の針と糸で引っ張られる感じしか、わかりませんでした。手術時間はわずか15分。こんなもんか?というのが一番の感想でした。手術後に説明を受けたのですがわたしのいぼは親指の爪の半分くらいのが二つあったとのこと。かなり大きなものだったみたいです。普通2、3時間で麻酔が切れるとのことだったのですが、術後6時間たった夜の9時でも楽勝だったのですが、夜中の1時ころ本当の意味で麻酔が切れたんだと思うのですが、相当な痛みを感じて寝れなかったです。それを言葉で表すなら、肛門に10cmくらいの穴をあけられたような痛みです。まあそれも痛み止め注射を打ってもらい、何とかしのげました。それから4泊5日での人生初入院だったのですが、ご飯は食べるわ、炭酸飲料は飲むわで、普通の生活をしました。もちろんアルコールは一切飲んでいません。ただ入院というのは退屈なもんだなとおもいました。結果、アルコールは飲んでもないのに体重は増えてしまいました。今回手術して感じたことは、私もそうだったのですが入院患者さんがみな異口同音にいうのは『こんなことならもっと早く来ておけばよかった』という言葉です。もしこの中の皆さんの誰かに患っている方がおられましたら、一刻も早くいかれた方がいいと思います。毎日の排便のあとは爽快な気分になって『よっしゃ！今日も一日頑張ろう！』と毎日張り合いのある朝を迎えております。お陰様で2月の節分を前に新たな自分に変わることができました。これからより一層張り切ってこの一年、いや次の年男の弁まで健康で頑張っていきたいと思っております。これぞ年男の弁ならぬ、にんべんの便でした。

**■出席報告**  
 2013年2月28日(木) 会員数 80名  
 出席 63名 欠席 17名  
 来客 2名  
 2月14日例会出席率 98.73%

**■お客様ご紹介** ロ-列-家族親睦委員会  
 三宅 雅彦 様(広島南)  
 岩室 良 様(広島東)

**■次回例会** 2013年3月14日(木)  
 卓話 クラブフォーラム  
 『ロータリーの認知度向上における広報のあり方』

**新クラブ発足のお知らせ**

「福山ロータリーEクラブ2710」が2013年3月4日(月)より仮クラブとして活動を開始しました。スポンサークラブは福山RCで特別代表は天野肇PGです。HP:<http://rotaryclub2710japan.org/>  
 例会日:毎週月曜日正午から次週月曜日の正午まで。  
 但し、月曜日が祝日の場合例会は休会となります。